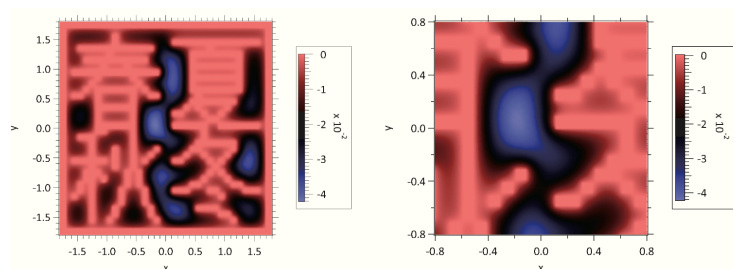


プラズマ・核融合学会誌

第98巻第7号

2022年7月

解 説	速波干渉・反射計による密度計測の新展開	秋山 毅 志	297
サ ロ ン	核融合スタートアップ創業者による座談会～私はなぜ起業を選んだのか（後編）		303
追 悼		310
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			312
インフォメーション			314
	ITER だより(94)		
本 会 記 事			317
	理事会だより(3)		
	学会ホームページ：「会員専用ページ」パスワードのお知らせ		
	令和3年度事業報告書		
編 集 後 記			



表紙の絵

確率論的解を利用したモンテカルロ・ポアソンソルバーの適用例. 左図：ポアソン方程式 $\nabla^2 \phi(x) = F(x)$ および境界条件 $\phi(x) = G(x)$ に対して、赤色部分を境界 $G=0$ とし、また $F=1$ としてポテンシャル ϕ を計算. 右図：この手法は、 ϕ の値を求める領域と境界条件を設定した領域を分けて扱うこともできるため、左図の一部分のみにおいて ϕ の値を求めた.

(Ryutaro KANNO et al., Plasma and Fusion Research, Vol. 17, 1403029 (2022) <http://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター（社）学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません（社外頒布用の複写については許諾が必要です）。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 2F Tel:(03)3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾（著作物の引用、転載、翻訳等）に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。